

令和6年度学校経営計画書

学校名 三次市立川西小学校

校長名 平田 雄三

I 学校の状況

学級数	4	児童・生徒数	26	教職員数	8
メールアドレス	kawanishi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	http://www.miyoshi-kawanishi-e.hiroshima-c.ed.jp				

II 学校教育目標

【塩町中学校区ゴール目標】

「確かな学力を身に付け、他者との関わりを通して、自らを伸ばそうとする子供の育成」

【川西小学校学校教育目標】

『 自ら学び 友と関わり 未来を拓く 』

～ ふるさと川西を愛し ともに きたえ みがき のびる ～

「ともに」 とは・・・自分から 友と関わる子

「きたえる」とは・・・心と体を「元気」でたくましくする子

「みがく」とは・・・「勇気」をもって挑戦する子

「のびる」とは・・・目標に向かって、「根気」強く最後までやりぬく子

【めざす子ども像】

「元気」とともにきたえ合う子・「勇気」とともにみがき合う子・「根気」とともに伸び合う子

【めざす学校像】

○信頼される学校

子供が(保護者が)「この学校で学んで(学ばせて)よかった。」と思える学校

地域の方が「見に行きたい。」「協力したい。」と思える学校

III 使命・存在意義 (ミッション)

□確かな学力を身に付け、ふるさと川西を愛し、地域創生に参画していく生きる力を備えた人づくりを行い、地域の活性化に貢献する学校をめざす。

IV 重点事項 (努力点)

以下の資質・能力を育成する。

知識・技能	①基礎的・基本的な知識や技能の習得
思考力 判断力 表現力	②思考力：課題発見・情報収集力，知識・技能を活用する力 ③判断力：情報を取捨選択し，問題解決の方向性や結論を決定する力 ④表現力：自分の意思・意見を相手に分かりやすく伝える力
学びに向かう力 人間性	⑤主体性：受動的に学ぶのではなく，主体的に学習に取り組む態度 ⑥協働性：様々な人々と互いの良さを引き出しながら協働する力 思いやりの心を持ち，他者や地域に貢献する力

【確かな学力定着のために】

(1) 川西複式授業スタイルの構築…算数科を核とした複式授業力の向上

(2) ICTの効果的な活用…間接指導の充実と個に応じた基礎・基本の定着

【豊かな心の育成のために】

- (1) 道徳科授業の充実…自分を見つけ他者との関わりに重点をおいて
- (2) 相手を意識したレベル5の挨拶及び返事の励行

【たくましい体の育成のために】

- (1) 朝の会での基礎体力運動の実施
- (2) 新体力テストの結果を踏まえた体力向上重点項目の設定と体育科の授業改善

【信頼され、地域とともにある学校になるために】

- (1) 迅速で丁寧な組織的対応（児童・保護者・地域）
- (2) 保小中高連携教育の推進及び組織的なコミュニティ・スクールの導入準備

V 中心価値・行動規範**行動規範＝「子供は私たちの姿を見て育つ」****【めざす教職員像】**

- 私たちは、子供たちの命を守り、安心・安全な学校を作ります。
- 私たちは、協働して子供たちの可能性を伸ばします。
- 私たちは、地域に学び、自らを鍛え、磨き、成長します。
- 私たちは、教育のプロとして授業力の向上に邁進します。

VI 現状分析**【確かな学力の定着】**

- 川西学びのスタイル重点目標（指導者アンケート・4段階評価）
「聞く力」「話す力」「話し合う力」の3項目平均2.6
- 市販テストにおける「読み・書き・計算」の正答率80%以上の児童の割合89%
- 三次市学力到達度検査結果 【3～6年生を単純平均した正答率】

教科	国語			社会			算数			理科		
	本校	市	全国	本校	市	全国	本校	市	全国	本校	市	全国
単純平均	82.7	72.3	67.3	66.6	64.6	60.5	81.0	72.3	66.7	67.6	68.9	65.0

- ・学年や個による差はあるが、本校の児童は概ね学力が定着している。
- ・情報過多の資料から、目的に応じて必要な情報を取り出す指導が必要である。

【豊かな心の育成 たくましい体の育成】

- 道徳科授業の充実（指導者アンケート4段階評価）……充実度評価3.5
- 「挨拶」（児童アンケート）……肯定的評価70%
- 「自己肯定感」（I-CHECK）……4項目平均肯定的評価77%
- 「早寝早起き」（生活アンケート）……達成率83%
- 「立ち幅跳び」（新体力テスト）……全国平均を上回った児童の割合74%
・いずれも横ばい傾向にあり、向上を目指した指導が必要である。

【信頼される学校】

- 「情報発信」「家庭との連携・連絡」（保護者アンケート）…肯定的評価89%
- 「一か月あたりの平均時間外勤務時間」……29時間11分（昨年度比約39%増）
・丁寧な保護者対応の成果が見取れる。
・業務改善は、職員2名減を考慮すれば成果とも言えるが、一層取り組む。

Ⅶ 中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標・担当	短期経営目標	具体的な取組・方策
確かな学力の定着	<p>■主体的・対話的で深い学びにより学力の向上を図る。 【教務部】</p>	□基礎基本の定着	<p>○漢字の読み書き・計算等の定着にICT機器と帯タイムを活用</p> <p>○「川西モデル」算数科授業の実践</p>
		□自分で考え、友と関わり合いながら学ぶ力の向上	<p>○「考え議論する」道徳科授業づくりの研究</p> <p>○川西学びの系統性を基にした「聞き方」「話し方」「話し合い方」の指導</p>
		□多様な表現形式を用い、自分の考えを表現する力の向上	○多様な作品コンクール等への応募
豊かな心の育成	<p>■他者に感謝し、思いやりの心をもって行動する力を育てる。 【生活保健部】</p>	□相互に認め合える学校・学級づくり	<p>○児童一人一人がお互いのよさを認め合える活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校～児童会による褒め合い活動(学期に一回) ・学級～友達のよさ見つけ活動
		□相手や場に応じた挨拶や返事をする習慣の確立	○「レベル3」の挨拶と気持ちのよい返事の指導と肯定的評価の声かけ
たくましい体の育成	<p>■健康に関心をもち、元気でたくましい心と体を作り、体力の向上を図る。 【生活保健部】</p>	□基本的な生活習慣の確立	<p>○日常的な家庭との連携</p> <p>○設定した生活習慣確立週間の前後や機をとらえた学級指導，朝会での全校指導</p>
		□体力・耐力の向上	<p>○体育でサーキットトレーニングの実施</p> <p>○朝の会で基礎体力運動の実施</p>
信頼され、地域とともにある学校	<p>■地域と学校の相互の連携と協働に努め、「信頼される学校」「地域とともにある学校」づくりを推進する。 【全職員】</p>	□保護者満足度の高い学校づくり	<p>○迅速で丁寧な組織対応</p> <p>○HP や学校だより等で積極的な情報発信</p>
		□地域や保小中高と連携・協働した教育活動の推進	<p>○保小中高合同活動の実施</p> <p>○地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ教育活動の実施</p> <p>○地域や小中連携によるコミュニティ・スクールの導入準備</p>